日本語

取扱説明書

UHD ブルーレイ/DVD ライター

スリム ポータブル UHD ブルーレイ/DVD ライター

この製品をお楽しみいただくために、この取り扱い説明書をよく読んでお使いください。

ULTRA HD Blu-ray

⚠ 注意 : この製品のレーザー光が目にダメージを与えることがあります。カバーを外さないでください。
感電の危険があるので、カバーを外さないでください。中に使用可能な場所はありません。
資格のあるサービス担当者にお問い合わせ下さい。
この説明書内に記載されていない使い方をされると、危険な電磁波等の流出の可能性があります。

⚠ 危険 : 火事や感電の危険があるので雨の中や湿度が高い場所に置かないで下さい。

注意

ディスクは装置内で高速で回転します。
傷があったり、基準外や、すり減ったディスクはドライブに悪影響を与え、使用中にディスクを破損させたり故障の原因になります。
ディスクの破損はドライブで壊れたディスクを使用した場合のみ起こります。極稀にしか起きませんが、事前に防ぐ手段はあります。

ドライブ内にディスクを入れる前に必ずディスクを確認して下さい。

1. **ドライブへのダメージの原因となるような、傷があったり、基準外や、すり減ったディスクは使わないようご注意下さい。**
2. **ディスクの中央の透明な部分を確認して下さい。この部分の欠落はディスクの破損の原因となります。**
3. **基準外の形をしたディスクを使用しないで下さい。（例：ハート形やビジネスカード形等）**

破損からディスクを守る方法

1. **使用中以外はディスクを外して下さい。**
2. **購入時のパッケージに入れ、直射日光や厚い場所は避けて下さい。**

過度の振動や作動中の急な落下は不調の下人となる可能性があります。温度の急激な変化は結露の原因となる可能性があります。

UHD ブルーレイ/DVD ライター、 スリム ポータブル UHD ブルーレイ/DVD ライター　のご購入ありがとうございます。

重要事項

ドライブやディスクを扱う際、以下の注意事項に従ってお使い下さい。

注意事項
この製品の製造者は、不適格な挿入、扱いや直接または間接的なダメージによるデータ損失等の保証はしませんのでご注意下さい。製造者は、この製品の使用や不調による直接または間接的なダメージ（データ損失を含む）への責任は一切持ちませんのでご注意下さい。

データ損失を防ぐため、すべてのデータのバックアップ、コピーを取っておいて下さい。

設備
以下のような場所への設置は避けて下さい。
- 湿度が高い場所　- 高温の場所　- 埃っぽい場所
- 機械的な振動のある場所　- 直射日光の当たる場所

操作
ドライブを急に寒いところから暖かいところに移動させないで下さい。結露は異常の原因になります。ディスクへのダメージを防ぐため、ドライブを移動させる前にディスクを必ず外して下さい。装置内に海外製品や液体、金属が入らないように注意して下さい。万が一、それらが入ってしまった場合、購入した場所にて相談して下さい。作動中に電源を切らないで下さい。ディスクへのダメージの原因になるので、作動中に装置を動かしたり刺激を与えないで下さい。

USB ハブを通しての使用は保証されません。
USB1.1 とつないだ際、データ変換スピードの差により DVD や BD の画像や音が乱れる可能性があります。
DVD や BD のスムーズな再生にために、高速 USB2.0 の使用を推奨します。

装置は保護者のいないところで小さいお子様が使用することは想定されていません。

概要

はじめに

場所と機能 2

設置

ハードウェアの取り付け 3
USB 変換機を外す 4

操作

ディスクの挿入と取り出し 5
音楽 CD の使用 6

その他

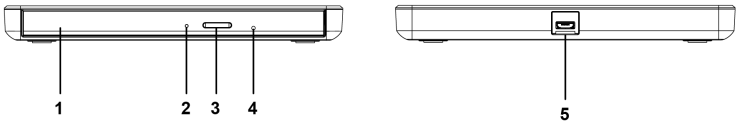
修理 7
規定 8

- Microsoft® と Windows® はマイクロソフト社によってアメリカ合衆国で登録された商標です。
- DVD のロゴマークはアメリカ合衆国や日本などで登録された DVD Format/Logo Licensing Corp の商標です。
- UHD BD, BD のロゴはアメリカや日本、その他の国で登録されているトレードマークです。
- この説明書内に書かれている会社名や製品名はそれぞれの会社の登録済みの商標です。
- 私たちは製品の質を確実にするため、可能な測定を全てしていますが、欠陥への責任は持てません。

導入

場所と機能

この項はドライブのデザインの通常の形状においてのものです。装置の外見や特徴は事前通知なしで変わることがあります。



1. **ディスクトレイ**
2. **ドライブアクティビティーインディケイタ —**
   使用中は LED ランプが点灯します。
3. **取り出しボタン**
4. **緊急取り出し口**
5. **USB コネクター** - このコネクターは USB ケーブルと接続するために使われます。

注意

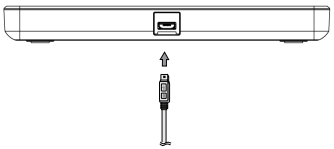
- ドライブの最大限の記録、書き込み速度のために、他のディスクやドライブから直接コピーするよりも最初にコンピューターのハードドライブにデータがコピーされているほうが好ましいです。

インストール

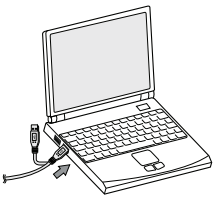
ハードウェアの取り付け

コンピューターへの接続

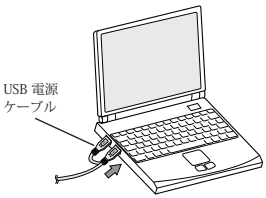
1



2



3



ノート

- コンピューターに接続する前に必ず一個以上の USB ポートがあることを確認して下さい。
- ケーブルにつなげる前にその他の機器の電源は切って下さい。

画像のようにドライブをコンピューターをつなげて下さい。

1 ドライブに USB をつなげる。
2 コンピューターに USB のもう一端をつなげる。

3 3ドライブはパソコンの USB 電源から電源を入力することがあります。全ての機能が USB 電源の必要条件に満たされているとは限らず、完全な稼働は出来ないことがあります。この場合、USB 電源ケーブルをつなげて下さい。

ノート

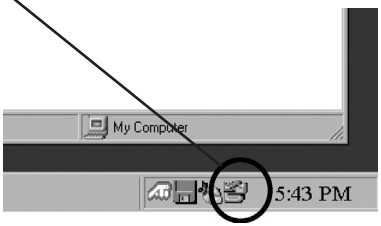
- 上記で特定された以外の方法で ＵＳＢ ケーブルをつなげないで下さい。違うタイプのケーブルの使用は不調の原因になります。

USB 変換ケーブルの取り外し

ドライブはプラグや Windows の再生機能をサポートし、以下の操作で取り出したり挿入したりできます。

1.現在使っているアプリケーションソフトウェアを止める。

2.画面下の右側 にあるタスクバーの“” アイコンをクリックする。



3. “USB Mass Storage Device-Drive[x:]を安全に取り出す”をクリックする.

4. “Ok”をクリックし、USB ケーブルを取り外す。

NOTE

ドライブの LED ランプが点滅しているときや、コンピューターのスタートアップ中は USB ケーブルを外さないで下さい。

操作

ディスクの挿入と取り出し

ディスクの挿入

1. 取り出しボタンを押してディスクトレイを開ける。
2. トレイの中心にラベル側を上に向けておく。
3. しっかりとディスクをハブの上に置く。
4. 完全に閉まるまで手でディスクトレイを押す。

ディスクの取り出し

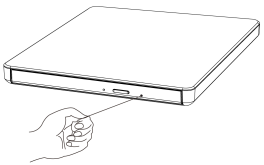
1. 取り出しボタンを押してディスクトレイを開ける。
2. ディスクを外す。
3. ディスクを外したらトレイを閉める。

緊急取り出し

このドライブは機能停止や電源切れの場合のために、手動でディスクを取り出すことができます。

注意 : この機能は緊急時以外使用しないで下さい。

1) コンピューターの電源をオフにする。
2) 先のとがったもの（伸ばした固いペーパークリップなど）を取り出しボタンの上にある小さな穴に差し込む。
3) 開け口を引っ張って開け、親指と人差し指でつかみ優しくまっすぐ引き出す。



注意: この機能は緊急的な目的でのみ使用して下さい。過度に使用すると不調の原因になります。

* 指で上手くつかめなかった場合、固いクリップやバネクランプを使って引っ張り出して下さい。

音楽 CD の使用

音を聞く

コンピューターにつないでいるとき、デジタルオーディオモードを設定した後、そのコンピューターのオーディオ機能を通してオーディオ CD を再生できます。
詳細は Windows か “Windows Media Player” の説明書を確認してください。

ノート

• DVD ビデオの地域コード:

世界それぞれの地域がそれぞれ違う地域コードを DVD 上に持っています。

ビデオ映画は地域内で売られています。

地域コードはソフトウェアデコーダを使って、５回まで他の地域に変えることができます。

５回変更すると、ドライブが最後の５回目の地域コードに固定し、他の地域コードに変更できなくなります。この制限は DVD ドライブテクノロジーのライセンスの必要条件です。

•USB1.1 インターフェースとつないだ時、返還時間が遅いため、DVD や BD での視聴時に画像や音が止まったりすることがあります。

•メディアプログラムの再生のためにインターネット接続が必要なことがあります。

その他

修理

ドライブに問題がある場合、以下の以下の項目を確認して下さい。問題がドライブ以外のデバイスが原因の可能性がある場合、システム設定やほかの使用中のソフトウェアなどを確認して下さい。
以下の項目を確認後でも問題が解決できない場合、販売店やカスタマーサービスに連絡して下さい。

問題	可能性のある原因	可能性のある解決法
ドライブ内に使用不可能な UHD BD, BD, DVD または CD や、特定のディスクが入っている。	1. ディスクが正しく挿入されていない。 2. ディスクが汚れている。 3. レンズが汚れている。 4. ディスクに引っかき傷があったり曲がっている。 5. ドライブで使用できな	1. ディスクを正しく入れなおす。 2. ディスクの表面をきれいにする。 3. レンズをきれいにする。 4. ディスクを変える。 5. システムの説明書を 参照する。
システムによってドライブが認識されていない。	1. USB 変換ケーブルが正しくつながれていない。	1. USB 変換ケーブルが正しくつなげられているか確認し、ドライブを再び取り付
ドライブがメディアや特定の UHD BD, BD, DVD または CD メディアを再生できない。	1. ディスクがシステムに適応していない。 2. 3. ウィルスの可能性。	1. ディスクのフォーマットを確認する。 2. Windows ソフトウェアドライバープログラムがウィルスによって汚染されていないか。

規定

レーザーのセーフティーステートメント

注意 : 開いているとき、クラス３B
可視、不可視レーザー光線の漏洩を防ぐ。

CLASS 1 LASER PRODUCT

Copyright © 2023 Ver. 50